

令和7年度
愛媛大学農学部
高大連携企画 一覧
(随時更新されます)

実施日	企画名	実施形式
未定	実験体験：食料生産におけるスマート化技術 -食料生産のDX化について体験してみよう-	対面
未定	実験体験：食料生産におけるスマート化技術 -食料生産のDX化について体験してみよう-	対面（地域協働センター西条）
12月8日（月） 14：30～16：30	フィールドワークによる地域活性化への提言！！	対面
随時	見て・聞いて・実感！生命機能学科	・市内（近隣）の高校は日程調整してまとめて実施 ・遠隔地の高校は申し込みがあれば日程調整して随時実施
12月23日（火）8：30～	見て知るまると林業バスツアー	対面
未定	土壌中のイオンを分析してみよう	対面

企画の詳細は、次ページ以降のポスターをご参照ください。

なお、自然災害の発生や感染症の流行等によって、
実施方法等を変更をする場合がございますので、ご了承ください。

募集にあたってのお願い

いずれの企画も、募集人数が限られております。そのため、以下のことにご配慮、ご理解の上、ご応募くださいますようお願いいたします。

- ① 募集人数が少ない企画では、同じ高校からの多人数の参加申し込みはお控えいただくようにお願いします。また、募集人数が少ない場合は、同じ高校からの参加人数を限らせていただく場合があります。
- ② 同じ方が複数の企画に申請されることは可能です。ただし、全てのご要望にお応えすることが困難な場合があることをご了解の上、申請される企画に希望順位をつけてお申し込みください。

**参加者
募集中**

令和7年度 愛媛大学農学部

高大連携企画

主催：愛媛大学農学部

実験体験：食料生産におけるスマート化技術
-食料生産のDX化について体験してみよう-

データサイエンス（DS）にもとづく新しい食料生産に興味はありませんか？ ドローンを使った植物の葉緑素量計測、ラズベリーパイによるデータ計測実験やデータ処理を体験できます。

日時 令和7年 日程は調整中

場所 愛媛大学 先端農業R&Dセンター
(〒790-8566 愛媛県松山市樽味3-5-7)

参加費 無料

募集人数 15名まで
(上級生優先の先着順)

募集期間 令和7年 調整中

担当者 愛媛大学農学部 羽藤堅治 教授

内容

1. データサイエンスとは
2. 画像処理とAI利用
3. ドローン計測
4. ラズパイによるデータ計測・処理

お申込先 愛媛大学農学部 学務チーム

e-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp FAX : 089-941-4175

メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。

代表者及び参加者の

① お名前

③ 連絡先 (電話番号 および メールアドレス)

② 所属高校名と学年

④ 質問事項や要望 (特に希望のある場合のみ)

**参加者
募集中**

令和7年度 愛媛大学農学部

高大連携企画

主催：愛媛大学農学部

実験体験：食料生産におけるスマート化技術
-食料生産のDX化について体験してみよう-

データサイエンス（DS）にもとづく新しい食料生産に興味はありませんか？ ドローンを使った植物の葉緑素量計測、ラズベリーパイによるデータ計測実験やデータ処理を体験できます。

日時 令和7年 日程は調整中

場所 地域協働センター西条
(〒793-0003 愛媛県西条市ひうち1-16)

参加費 無料 **募集人数** 15名まで
(上級生優先の先着順)

募集期間 令和7年 調整中

担当者 愛媛大学農学部 羽藤堅治 教授

内容

1. データサイエンスとは
2. 画像処理とAI利用
3. ドローン計測
4. ラズパイによるデータ計測・処理

共催：愛媛大学地域協働センター西条、西条市

お申込先 地域協働センター西条

e-mail : saijo@stu.ehime-u.ac.jp 電話：(0897)47-8478

FAX：0897-53-2082 メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。

代表者及び参加者の

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| ① お名前 | ② 所属高校名と学年 |
| ③ 連絡先（電話番号 および メールアドレス） | ④ 質問事項や要望（特に希望のある場合のみ） |

**参加者
募集中**

令和7年度 愛媛大学農学部

高大連携企画

主催：食料生産学科

フィールドワークによる地域 活性化への提言！！

経営学コースの2年次には学生たちが愛媛県全体を対象にフィールドワーク（現地調査）を行うカリキュラムがあります。テーマは県内の農林水産業に関連する多様なものとなっていて、今回の高大連携企画ではそのフィールドワークの調査結果報告・検討会を行います。

会場では高校生の皆さんも質問できます。地域活性化について、是非一緒に考えてみましょう！！

日時

令和7年12月8日(月)14:30～16:30

場所

● 愛媛大学農学部大会議室（松山市樽味）

募集期間

実施日の1週間前

募集人数

対面：最大30名

担当者

食料生産経営学コース
間々田 理彦 准教授

参加費

無料



お申込先 愛媛大学農学部学務チーム

e-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp FAX : (089)941-4175

ホームページに掲載の締め切り日までに、メールまたはFAXで、以下の内容を御連絡下さい。

① 参加者のお名前

② 所属高校名と学年

③ 連絡先（電話番号 または メールアドレス）

④ 質問事項や要望（④ は、特にある場合のみ）

令和7年度 愛媛大学農学部

高大連携企画

主催：生命機能学科

見て・聞いて・実感！ 生命機能学科

生命機能学科では、当学科で行われている研究の一端を体験してもらうために、バイオテクノロジーの基礎となる遺伝子組換え実験や、タンパク質のかたちを見るために必要な結晶化実験を実施します。自分の手を動かして実験し、最先端の研究内容を聞き、大学での学びについてイメージを膨らませてください！学科説明と大学での研究紹介も併せて行います。場合によっては、高校まで出張することも可能です。

日時 希望者がいれば、まずはメールでご連絡ください

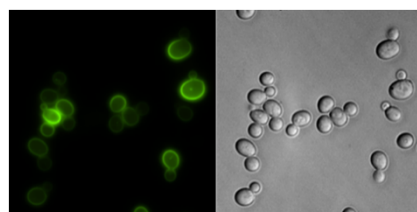
場所 農学部あるいは高校

募集人数 20名程度（1回あたり）

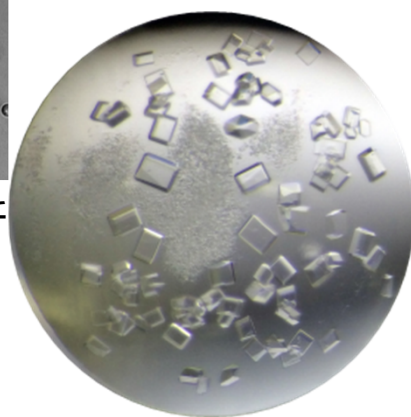
募集期間 本年度中

担当者 応用生命化学コース 渡辺誠也 教授

参加費 無料



蛍光タンパク質を発現させた
出芽酵母の顕微鏡画像



タンパク質の結晶

農学部HPからお知らせ（<https://www.agr.ehime-u.ac.jp>）のWordファイルの内容をお読みいただき、参加希望日等を記載したものをメール添付あるいはFAXで愛媛大学農学部学務チームへご送信下さい。

E-mail : agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp FAX : 089 (941) 4175

地 域 環 境 工 学

土壌中のイオン を分析して みよう！



どんなイオンが
含まれているの
かな？

ついでにpH
も測定して
みよう

ECって
何かな

農地土壌の中にはどんなイオンが含まれているのでしょうか？pHはどうなっているのでしょうか？ECって何？など、土壌の化学性について分析してみませんか？

- ・ 申込先：愛媛大学農学部学務チーム
- ・ agrgakum@stu.ehime-u.ac.jp

HPに掲載の締切日までにメールで以下の内容をご連絡ください

- ①お名前 ②所属高校名と学年 ③連絡先（電話番号またはメールアドレス） ④質問事項や要望

担当教員：地域環境工学コース
地域環境整備学研究室 久米崇

